

## 津市立白山中学校 第1学年 英語科

### 1. 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。

### 2. 学年の到達目標・使用教材

学習の到達目標	L (Listening) 聞くこと	はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。
	R(Reading) 読むこと	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。(～200 語程度)
	SI(Spoken Interaction) 話すこと [やり取り]	関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。
	SP(Spoken Production) 話すこと [発表]	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて話すことができる。
	W(Writing) 書くこと	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。(～40 語程度)
使用教材	New Horizon English Course 1 (東京書籍) エイゴラボ①、観点別評価テスト積み上げ英語1、ニュー・スタディノート、ファイル	
評価方法	定期テスト、小テスト、単元テスト、パフォーマンステスト(音読、やりとり、スピーチ、プレゼンテーション) ふりかえりシート、提出物(ワーク、ノート、各課題)	

### 3. 学習の進め方

授業の受け方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習に意欲をもって臨む。</li> <li>・積極的に英語を使って仲間や相手とコミュニケーションを図る。</li> <li>・単語や本文の音読をして、正しい発音やイントネーションを習得する。</li> <li>・教師が配布するプリントを利用して、教科書本文の内容理解や文法事項を習得する。</li> <li>・音読練習や会話練習により、読む力と聞く力、話す(やり取り、発表)力の強化を図る。</li> <li>・洋楽に触れることで、英語独特のリズムや音のつながりと欠落、イントネーションなどを学ぶ。</li> <li>・週1時間程度のALTとの授業では、学習した英語を積極的、実践的に使用する。</li> </ul>
家庭学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で学習したことを復習し、習得が不十分な所を重点的に学習を進めていく。</li> <li>・次時の予習【単語調べと本文写し】に取り組む。</li> <li>・教科書本文を何度も音読する。その際、アクセントや音のつながりなどに注意する。</li> <li>・ワークを活用して、理解度を確認し、問題形式に慣れていく。</li> <li>・英語に関するテレビやラジオ番組を視聴するなどして、日常的に英語の自然なリズムや音声に慣れるようにする。</li> </ul>

学習内容と評価のポイント（1年生）

学期	単元名・学習内容	課別学習到達目標	観点別評価方法
1 学 期	Unit 0 Welcome to Junior High School 小学校で習った表現・アルファベット	□小学校で習った表現を使ったり、単語を読んだり書き写したりすることができる。	●小テスト【知識・技能】 単元の単語や基本文が定着しているか。  ●単元テスト【3観点】 単元の基本文をもとに、正しく英文を組み立てることができる、また、英文を聞いて理解できるか。 単元で習ったことをもとにして、与えられた課題について、まとまった英文を書けるか等
	Unit 1 New School, New Friends be 動詞・一般動詞をつかう文とそれらの疑問文・否定文 can を使う文	□自分がふだんよくすることや、できることを伝えることができる。	
	Unit 2 Our New Teacher This[That,He,She,]is...の肯定文と疑問文否定文 What..., Who..., How do you..., What do you...の文	□身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。	
	Unit 3 Club Activities Where..., When..., I want to..., How many... の文	□いつ・どこなのかをたずねたり、数をたずねたりすることができる。	
	Unit 4 Friends in New Zealand 命令文・否定命令文 What time..., What;名詞...の文	□相手に指示したり、時刻や好きなものをたずねたりすることができる。	
	Unit 5 A Japanese Summer Festival 前置詞、like...ing, be good at ...ing , 小学校で出てきた動詞の過去形	□行った場所や、そこで楽しんだことなどについて話すことができる。	
	Stage Activity 1 "All about Me" Poster 1学期のまとめ	□自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。	
2 学 期	Unit 6 A Speech about My Brother 三人称単数現在形の肯定文と否定文、疑問文	□自分と相手以外の人やものなどについて、たずねたり伝えたりすることができる。	●定期テスト【3観点】 リスニング 長文問題 会話表現 並べ替え英作文 等  ●パフォーマンステスト【3観点】 音読 日常会話 インタビュー スピーチ プレゼンテーション  ●ふり返しシート【態度】 授業のふりかえり 個々の学びの課題を明確にする。  ●ワーク・ノート【態度】
	Let's Talk 1 お願い Can I..., Can you... の文	□身近な人に許可を求めたり、依頼したりすることができる。	
	Unit 7 Foreign Artists in Japan 人称代名詞 Which, Whose を使う文	□自分と相手以外の人について話したり、どちらなのか、だれのものかをたずねたりすることができる。	
	Let's Talk 2 体調 What's wrong...? I have... の文	□相手の体調についてたずねたり、自分の体の不調について説明したりすることができる。	
	Let's Listen 1 留学生のプロフィール	□人に関する紹介を聞いて、基本情報やその人がどのような人かを理解することができる。	
	Unit 8 A Surprise Party When... Which を使う文 現在進行形の肯定文、疑問文、否定文 感嘆文	□今していることについて説明したり、たずねたりすることができる。	
	Let's Write 1 お祝い □目的に合わせたカードを書くことができる。		
	Unit 9 Think Globally, Act Locally want[try, need]to... の文、What do you want to... の文 look+形容詞の文	□したいことや、する必要のあることなどについて説明したり、たずねたりすることができる。	
	Let's Talk 3 道案内 I'm looking for..., Go along this street	□徒歩での道順をたずねたり、教えたりすることができる。	
	Let's Listen 2 欠席した友達への電話連絡 助動詞 can, need to	□友達にあとで伝えるべき情報を聞き取ることができる。	
	Stage Activity 2 My Hero 2学期のまとめ	□好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりすることができる。	

3 学 期	Let's Read 1 Let's Climb Mt. Fuji	□図や表などの情報を参考に、書き手の考えを読み取ることができる。	自分の学びに応じた形で工夫をし、目標を決めて取り組む。  ●その他【態度】 ・授業中の発言内容や、教師による行動観察。 ・パフォーマンステストや単元末テスト、定期テストのふりかえり（何ができて何ができなかったのか）をする。
	Unit 10 Winter Vacation What do you...? の文 一般動詞の過去形、肯定文、疑問文、否定文	□過去の出来事について説明したり、たずねたりすることができる。	
	Let's Write 2 旅先からの便り	□旅先からの絵はがきを書くことができる。 □過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことについて説明することができる。	
	Unit 11 This Year's Memories be 動詞の過去形 There is (are)...の文 過去進行形	□レストランなどで、注文をしたり質問に答えたりすることができる。	
	Let's Talk 4 レストラン What would you like? I'd like... Would you like...? Yes, please.[No, thank you.]	□休暇の思い出など日常的な話を聞いて、主な内容を聞き取ることができる。	
	Let's Listen 3 ラジオ DJ のトーク	□思い出に残った学校行事について発表することができる。	
	Stage Activity 3 My Favorite Event This Year 3学期のまとめ	□物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。	
	Let's Read 2 City Lights		